



DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社



グローバル・パートナーとして お客様と世界を結ぶ

DHL Global Forwardingは、世界有数の規模を誇るグローバルネットワークを有し、世界中で展開するロジスティクスサービスを活用することにより、ここ日本でも非常に有利な立場を保持しています。このグローバルネットワークの強みを最大限に生かし、真のグローバル・プレイヤーとして、今後も積極的に事業を展開し続けていきます。

年々、より多くの多国籍企業や日系企業のお客様が、アジア域内、欧米、中東、そしてアフリカを発着とする貨物輸送の必要性に際し、DHL Global Forwardingを優先的なビジネスパートナーとして認識するようになってきました。後のページでご紹介します通り、私たちは幅広い輸送サービスと付加価値サービスを提供しています。

航空宇宙、自動車、化学品、消費財、エネルギー、ファッション、エンジニアリング、製造、ライフサイエンス&ヘルスケア、小売、テクノロジー等の産業セクターに非常に力を入れており、ノウハウを持つスタッフが、真に競争力がありお客様にとって有益となる、一歩進んだ物流ソリューションをご提案します。

航空輸送と海上輸送、そして国内における付加価値サービスにより、シームレスなドアツードアサービスを保証します。また、私たちはお客様に透明性の高い情報をタイムリーにお届けできるよう、ITサービスを日々強化しています。

お客様の輸送ネットワークを絶えず改善し、市場での競争力を高められるようサポートすることで、スピーディーに、かつ効率的にお客様の製品を市場へ届けることを可能にします。

DHL Global Forwarding Japanの使命は外資系企業のお客様が日本で成功するように、そして日系企業のお客様が海外で活躍できるようにサポートすることです。私たちは皆様のグローバルパートナーとして、日本と世界の間でお客様を結ぶ「架け橋」なのです。

DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社
代表取締役社長
チャールズ カウフマン



Contents

- 1 社長メッセージ
- 2 沿革
- 3 ドイツポストとDHLブランド
- 4 DGFジャパンについて
- 5-6 DGFのネットワーク
- 7 航空貨物輸送
- 8 海上貨物輸送
- 9 インダストリアルプロジェクト
- 10 ワイン&スピリッツ
- 11 輸出入通関
- 12 付加価値サービス
- 13 CSR活動
- 14 会社概要

沿革

昭和 62 年 (1987)	7月	東京都港区三田 2 丁目に本社及び輸出入東京事務所設置
	8月	ダンザス株式会社設立
	12月	大阪事務所設置 (大阪市西区西本町)
平成 4 年 (1992)	4月	名古屋事務所開設
	8月	外国人国際利用運送事業 (第一種/外航海運) 認可
	11月	外国人国際利用運送事業 (第二種/一般混載/航空) 認可
平成 6 年 (1994)	9月	成田空港事務所、関西空港事務所、南港事務所開設 (2002 年に大阪支店に統合)
平成 9 年 (1997)	11月	福岡事務所開設
平成 11 年 (1999)	6月	東京税関より通関業認可
	9月	エーエスジー・ジャパンの海上貨物業務承継
平成 12 年 (2000)		大阪税関より通関業認可
	12月	株主変更 - ダンザスホールディングリミテッド (スイス国) よりドイチェポストインターナショナルビーブイ (オランダ国) (持株比率 100%)
平成 13 年 (2001)		エーイーアイ・オーシャン・サービス株式会社と合併
	1月	エーエスジー・ジャパンの航空貨物業務承継
平成 14 年 (2002)		丸全エーイーアイ株式会社と合併、ダンザス丸全株式会社発足
	4月	本社及び東京支店を東京都墨田区堤通へ設置 株主変更 - ドイツポスト・ワールドネット (DPWN) が 70%、丸全昭和運輸株式会社が 30%の株を保有
平成 15 年 (2003)	1月	リターサ・エー・イー・アイの業務継承
	4月	ブランド名変更 Danzas AEI Intercontinental より DHL Danzas Air & Ocean へ
平成 16 年 (2004)	1月	エアボーンエクスプレス株式会社の業務継承
	4月	成田カーゴセンター開設
平成 17 年 (2005)	3月	利用運送事業 (第一種/貨物自動車運送) 認可
	4月	ブランド名変更 DHL Danzas Air & Ocean より DHL Global Forwarding へ
平成 18 年 (2006)	9月	中部空港営業所開設
	12月	エクセル・ジャパン株式会社から国際輸送部門を分割、合併、業務継承 社名を DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社に変更 福岡支店、京都支店の業務を引き継ぎ、開設。同時に名古屋税関、門司税関より通関業許可
平成 21 年 (2009)	11月	沖縄営業所開設
平成 22 年 (2010)	10月	羽田空港営業所開設
平成 23 年 (2011)	7月	利用運送事業 (第二種/鉄道貨物輸送) 認可
平成 26 年 (2014)	5月	東京税関より認定通関業者 (AEO) として認定を受ける
平成 29 年 (2017)	2月	外国人国際利用運送事業 (第二種/外航海運) 認可
	5月	成田カーゴセンターにて CEIV ファーマ認証を取得
	6月	札幌営業所開設



ワンブランドで、多彩なソリューションをご提供 世界最大の総合ロジスティクスプロバイダー DHL

DHLは、多彩なロジスティクスソリューションを展開するドイツポストDHLのグループ企業です。
DHLブランドのもと、専門性を極めた各サービスブランドにより、お客様のビジネスをサポートいたします。

Deutsche Post DHL Group

Deutsche Post 



Post & Packet
Deutschland

Express

Global
Forwarding,
Freight

Supply Chain

eCommerce
Solutions

ディー・エイチ・エル・
ジャパン株式会社

信頼の国際エクスプレス ソリューション

- お客様の大切な貨物や書類を迅速にお届けする国際エクスプレスサービス
- 220以上の国・地域を結ぶ広範なグローバルネットワーク
- 輸送スピードをベースにラインナップした豊富なメニューから、お客様のニーズに合わせてサービスを選択可能
- ドア・ツー・ドアの自社一貫輸送で安全・確実・スピーディにお届け



DHL グローバル
フォワーディング
ジャパン株式会社

企業間商業貨物の 輸送スペシャリスト

- 混載サービスから、フルコンテナやチャーター便、複合輸送まで、多彩な航空・海上輸送ソリューション
- 複合輸送
- 輸出入通関
- 付加価値サービス
- 幅広いロジスティクスソリューションをご提供
- 各産業分野の輸送スペシャリストがお客様のビジネスをサポート



DHL サプライチェーン
株式会社

サプライチェーンマネジメント をトータルにサポート

- サプライチェーン・ソリューションのデザインからオペレーションまで包括的サービスをご提供
- 倉庫管理
- サービスパーツ物流
- 返品物流
- 配送・設置
- 産業廃棄物運搬
- 付加価値サービス



日本におけるDHLブランド

多彩なサービス をご提供する

DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社

私たちはお客様の世界での活躍・成功を、様々な商品・サービスでサポートします。

航空輸送

- DHL Air Priority (スピード重視)
- DHL Air Connect (混載サービス)
- DHL Air Economy (価格重視)
- DHL Air Thermonet (温度管理)
- DHL SeAir (複合輸送)
- DHL Air Charter (チャーター輸送)
- DHL Perishable Logistics (生鮮品輸送)

海上輸送

- DHL Ocean Direct FCL (フルコンテナ輸送)
- DHL Ocean Connect LCL (小口混載輸送)
- DHL Ocean Thermonet (温度管理)
- DHL Ocean Reefer Logistics (保冷輸送)
- DHL Flexitanks (液体輸送)
- Multi-Modal Transportation Solutions (複合輸送)

通関

- 主要空港・主要港での自社ライセンス
- 24時間、365日体制
- 知識と経験の豊富な通関チーム
- 自社通関処理システムACSによるスムーズな申告作業

DHL グローバル フォワーディング ジャパン 株式会社

インダストリアル プロジェクト

- プロジェクト輸送の専門チーム
- 工場設備・製造装置などの大型貨物輸送管理
- ニーズに合わせたソリューションのご提案

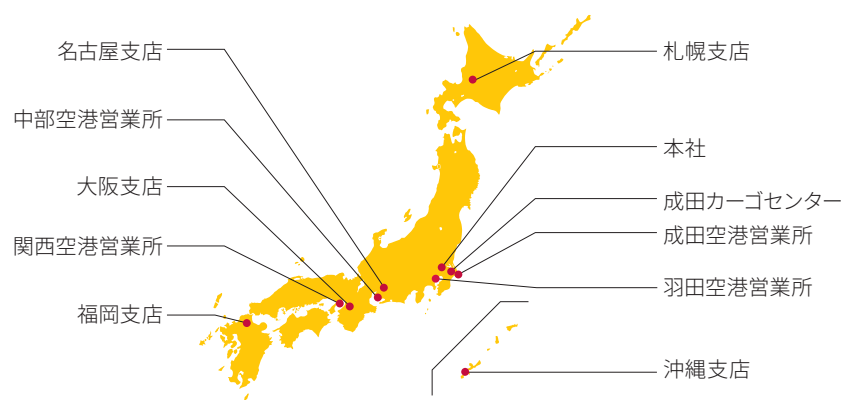
付加価値サービス

- サプライチェーンに付加価値を追加
- IWS (Integrated Warehousing Services)
- ISC (International Supply Chain)
- TFE (Trade Fairs and Events)

営業

- 各エリアにおける営業チーム
- 各産業分野への専門知識
- 輸送レーン管理の専任チーム
- スペシャリティ・セールス
- ワイン&スピリッツ

会社拠点一覧



※2019年8月現在

世界中に広がるDHL GLOBAL FORWARDINGの

世界190以上の国・地域に約900カ所の拠点。

熟練した現地スタッフが、世界中でお客様のビジネスをサポートします。

Europe

従業員数約12,100名

49ヶ国

203拠点

日本語スタッフが
主要国に駐在



Middle East & Africa

従業員数約2,000名

47ヶ国

59拠点



ネットワーク



Asia Pacific

従業員数約9,000名

37ヶ国

256拠点

日本語スタッフが
主要国に駐在



Americas

従業員数約8,400名

36ヶ国

395拠点

日本語スタッフが
主要国に駐在



航空貨物輸送

—世界No.1の輸送物量とネットワーク—



お客様のニーズに応じた幅広いサービスをご提供

世界的なネットワークを生かした混載サービスはもちろん、高度化・多様化する国際物流のニーズに応じた、高品質で幅広いサービスを提供しております。世界中の主要航空会社と提携し、競争力のある価格と安定したスペースを確保し、世界No.1の輸送物量を誇っています。輸送時間の短縮、コストの低減など、お客様のあらゆるご要望にきめ細かく対応し、安全かつ迅速な物流ソリューションを実現しています。



2017年5月にIATA（国際航空運送協会）によるIATA CEIV ファーマの認証を取得（成田カーゴセンター）



グローバルネットワーク

弊社は世界No.1の航空貨物輸送サービスプロバイダーです。DHLのグローバルネットワークにより、日本国内に在する外資系フォワーダーでトップクラスの輸送量を取扱っています。毎週1万便を超える定期航空貨物により、お客様の貨物をいち早くご希望の場所へお届けしています。スピード重視のサービスから価格重視のサービスまで、あらゆる条件に対応し、お客様のご希望にお応えします。



チャーター輸送

特殊貨物や大型貨物、大量出荷など、通常の輸送スペースでは輸送が困難な貨物に対しては、貨物専用機のチャーターによる対応もしています。東日本大震災では救援物資やヘリコプターをチャーター便にて輸送し、2018年に発生した台風21号による関西地区での被害でもチャーター機による代替輸送で遅延を回避するなど、常に状況に応じた最適な輸送方法を提案いたします。



ULD[※] インタクト輸送 ※ULD=Unit Load Device (航空貨物運送用パレット)

自社施設内でのULDのビルドアップや航空会社上屋からのULDインタクト・デリバリーなどにも対応しております。輸出時はULD単位で航空会社へ直接引き渡し、輸入時はULDを自社保税蔵置場へ直接搬入。ULDの取り扱いを自社で管理することにより、貨物のダメージや紛失の防止、リードタイムの短縮を図り、安全かつ迅速な輸送を可能にしています。



温度管理、精密機械等に 対応した特殊サービス

防塵・帯電防止加工床を完備した定温倉庫では、精密機器や電子部品などデリケートな取り扱いを必要とする商品の一時保管や仕分け、キitting、発送作業等にも対応。また、保税地区として税関許可を得ている保税施設内では、医薬品や化学品など厳密な温度管理を必要とする貨物の保管はもちろん、貨物を低温で保ったままでの通関手続きが可能で。

DHL グローバル フォワーディング ジャパンのサービス紹介

海上貨物輸送

ーグローバルネットワークを活かして
最適なソリューションをご提供ー

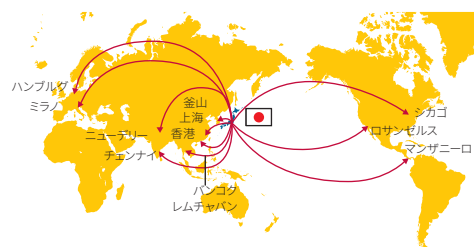
海上輸送のプロフェッショナルとして

海上貨物輸送では業界上位の輸送業者として培った実力と経験を活かし、港間での海上輸送に限らず、港を拠点とした内陸輸送を含めたドアツードアサービスを取り扱っています。世界に広がるネットワークを最大限に活用し、お客様のニーズに合わせた、最適な物流ソリューションをご提供しています。

DHL Ocean Connect LCL-小口混載輸送

世界トップレベルの輸送物量を誇る小口混載輸送（LCL）では、輸送効率の向上、そしてより競争力のある価格でサービスをご提供すべく、世界約350カ所へ弊社独自の仕立てによる混載サービスを行っております。

また、目的地までよりスピーディーに貨物をお届けできる直行便はアジア、北中米、ヨーロッパを網羅しお客様のご要望にお応えいたします。



DHL Ocean Direct FCL-フルコンテナ輸送

主要船会社とのパートナーシップにより、競争力の高い料金と、安定したスペースのご提供が可能です。世界に広がるネットワークを最大限に活用し、船会社の選定などお客様のニーズにあわせた最適なサービスをご提供しています。

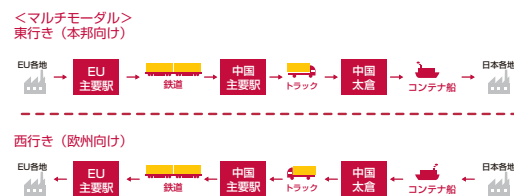


Multi-Modal Transportation Solutions-複合輸送

フェリー、鉄道、トラックをお客様のご要望に合わせて柔軟に活用し、輸送効率の向上を図り、お客様に競争力のある価格でサービスをご提供しています。

従来の日本-中国間の輸送だけでなく、今後は日本-韓国間での活用も視野に入れてサービスの向上に取り組んでいます。

また中国より欧州向けに鉄道とトラックを利用したマルチモーダルサービスを展開（日中間はコンテナ船、フェリーを起用）。海上輸送と比較してより短納期での輸送を提供しています。



DHL Ocean Tracking Tool

船会社からの本船情報、DGFシステムの輸送情報をもとに、海上貨物の最新トラッキング情報の確認ができるオンラインプラットフォームです。

輸送状況の可視化により、エンド・ツー・エンドのサプライチェーン計画を強化していくことが可能です。



DHL グローバル フォワーディング ジャパンのサービス紹介

インダストリアル プロジェクト

— 専門知識を活かし、安全、確実な輸送 —



あらゆるサイズ、あらゆる貨物をどこへでも

Excellence. Simply delivered. DHLインダストリアルプロジェクトでは、各業界の専門知識とプロジェクト輸送の経験を持った専任チーム、さらには強固なグローバルネットワーク、コンプライアンスに準拠した輸送環境、一貫した安全衛生、環境（HSE）管理によりお客様の重量・長尺貨物を確実にお届けいたします。



特殊貨物へ特化

お客様の貨物を担当する専任スタッフは、プロジェクトのネットワークとグローバルチームの長年にわたる実践的な経験を活かし、各産業の豊富な知識を提供いたします。

各産業ごとのプロジェクト輸送ニーズを理解することにより、お客様のご要望にお応えできるテイラーメイドのソリューションを提供いたします。

- オイル、ガス
- エンジニアリング、資材調達、建築（EPC）
- 鉱業
- 再生可能エネルギー
- エンジニアリング、製造業



HSSE

DHLインダストリアルプロジェクトHSSEポリシーはDHL全社員、協力会社、関係各社、各機材、そして私たちが業務を行う環境があらゆる危険、悪影響から守られることを目的としています。このHSSEポリシーに明記されている通り、全てのあらゆる業務が安全に遂行される様、指針に沿って厳正に取り組みられています。

毎年、全社員がトレーニングを受講することを義務付けており、協力会社、パートナー企業への指導、教育、また現場での安全に関する監査も行っています。DHLインダストリアルプロジェクトの全ての業務において安全は不可欠です。



法令順守

DHLインダストリアルプロジェクトでは国際規模、また国レベルでの関係する全ての条例、また輸送基準に準じています。ドキュメンテーションやHSE管理システムのサポートが、各国や地域のOHSAS18001労働安全衛生に対応しています。

また、DHLの行動規範だけでなく、連邦海外腐敗行為防止法（FCPA）、イギリス賄賂防止法、OECD賄賂防止条約などの厳格な国際基準も順守するようにトレーニングを行っております。



グローバルリーチ

世界50か国以上にプロジェクト輸送の専任チームが点在し、あらゆる地域、そしてどんなに離れた場所でもお客様のプロジェクト貨物をハンドリングいたします。220を超える国と地域にまたがる世界有数のロジスティクスネットワークを活かし、お客様の唯一のパートナーとして貨物を輸送します。

私たちの経験、プロセスの継続的改善、ご要望に合わせた輸送ソリューションのご提案により、輸送業務をよりシンプルにすることを目指しています。

DHL グローバルフォワーディング ジャパンのサービス紹介

ワイン & スピリッツ

一経験豊かな専門チームが
業界に特化した最高品質の輸送を提供—

豊富な知識と経験を持つワイン&スピリッツ輸送のエキスパート

DHL グローバル フォワーディングは、ワイン&スピリッツの輸送を専門としたプロフェッショナルなチームを、グローバルに展開しています。お客様に最適なソリューションをご提案いたします。



定温集荷、定温保管

集荷から一貫した温度管理が可能です。
商品の品質には細心の注意を払い、安心・安全な輸送を提供しております。



GORI Liner (断熱材)

リーファーコンテナよりも低価格なGORI Liner は品質の熱劣化を防ぎます。



Flexibagによるバルクワイン輸送

DHLはバルクワイン輸送の実績も豊富。
Flexibagの利用により、安全に低価格な輸送を実現いたします。



トラッキングシステム

ウェブでの貨物状況検索やオートマッチレポーティングなどの便利な機能をご利用いただけます。(www.ggori.com)

原産国保有のワイン専用倉庫は港近くに配置され、国内集荷、コンテナローディング、ターミナルへの配送を効率よく行います。



バイヤーズコンソリデーション

多品種の商品を効率よくお客様にお届けします。
ワインの取り扱いに熟練した倉庫スタッフがコンテナのローディングを行います。

DHL グローバル フォワーディング ジャパンのサービス紹介

輸出入通関

—専任チームと自社システムによる、適正かつ
迅速な通関サービス—

お客様のご相談に親身にお応えします

通関に関する法令等の専門知識を持つ経験豊かな通関コンサルタンシーが、複雑な通関事務手続きのご相談にいつでも対応いたします。また、自社開発の通関処理システム（DHL ACS）の利用により、適正かつ迅速な通関手続きを担保いたします。

通関体制

商品毎に専門知識を必要とする通関業務において、取扱い商品毎に通関チームを編成し迅速かつ高品質な通関サービスをご提供しています。お客様に代わり税関当局との煩雑な交渉を行うことにより、お客様の通関に関わる負担を軽減いたします。

通関処理システム(DHL ACS)によるITサポート体制

①データ処理による申告プロセスの自動化

コマーシャルインボイス情報をデータとしてお客様よりご提供頂くことにより反復性のある商品の申告を短時間での正確な申告書類作成を実現します。

②柔軟なレポートニング

SHIPPING情報や申告情報等を統合することにより、お客様のご要望に応じたレポートのご提供を可能にします。

③通関状況の可視化

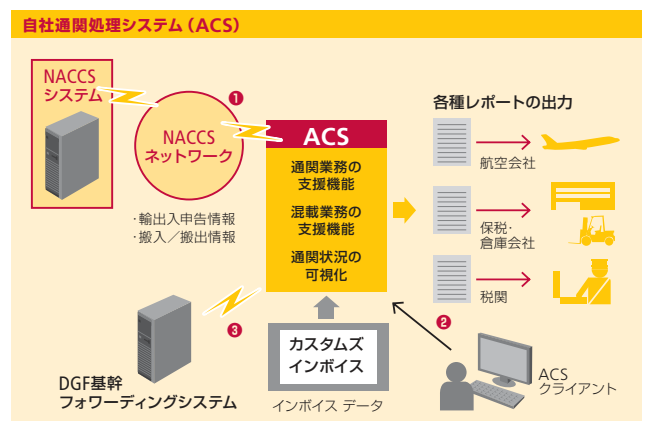
申告プロセスの標準化を担保することにより通関状況への可視性を強化します。

コンプライアンス体制

通関業務に関わる法令順守体制の維持・向上を目的とし、社内教育の実施・業務改善の指導等において各通関営業所を統括する通関事業本部が、通関業務を継続的に向上させる取り組みを全国レベルで行っています。また、危機管理体制の整備においても同様の取り組みを行っています。



2014年5月にAEO制度におけるAEO通関業者（AEO Customs Broker）の認定を取得



DHL グローバル フォワーディング ジャパンのサービス紹介

付加価値 サービス

—お客様へ一歩進んだソリューションのご提供—



貨物輸送とお客様の物流管理をシームレスに結びつける

倉庫管理の最適化、情報の一元化などリードタイムやコストの削減につながり、お客様のサプライチェーンに付加価値を生む様々なロジスティクスソリューションをご提供しております。当社のソリューションをご活用頂く事で、最適なロジスティクス環境が整い、お客様には本来の事業により専念して頂く事が可能です。

IWS (Integrated Warehousing Services)

お客様の国際航空貨物、国際海上貨物輸送に倉庫管理と国内配送までを連結し、一貫したサービスの提供を致します。本サービスでは、在庫管理だけでなく、クロスドック、品質管理、ソーティング、キitting、返品管理（RMA）やミルクランなどの付加価値サービスも多彩に取り揃えております。

サプライチェーンを輸送から倉庫管理と国内配送まで総合的に捉える事で、物流の効率化やリードタイムの削減など総合的な負荷の削減に貢献できます。

ISC (International Supply Chain)

ISCでは、お客様のサプライチェーンにおいてPOマネージメント（発注管理）、お客様のサプライヤーマネージメント、（船会社や輸送会社に対する）ブッキングマネージメント及び、発地においてベンダー混載を中立な立場で行うソリューションの提供をしています。

発注から日本への到着まで一括管理可能な、お客様とインターフェイスされたITツールで可視化されたフローを用いて発注単位で状況の把握することが可能です。

ISCの導入による情報の一元管理が、本来不要な緊急出荷などの削減、在庫の低減を通じサプライチェーン全体の効率化とコスト削減に寄与します。

TFE (Trade Fairs and Events)

DHL TFEでは、世界22か国にフェア&イベント専門オペレーションを有しており、モータースポーツをはじめとするグローバル規模のイベントや展示会において、ロジスティクスのトータルサービスを提供しています。

信頼性、安全性の高い一貫した輸送は、あらゆるモードで対応可能。また、通関、保管、サイトでの取り扱い、梱包、据え付けなどのワンストップ SHIPPINGで、経験豊富なスタッフが貴社のイベント運営をサポート致します。

その他のご提供可能な付加価値サービス

DHLではこれ以外に、お客様の属する産業毎に様々なソリューションを提供しております。例えば、航空機、船舶に迅速に部品をお届けするAOG、ShipsPartsソリューション、サービスパーツロジスティクス（SPL）など、今後もお客様のご要望に見合う一歩先行くサービスの提供を行って参ります。



CSR活動

より良い社会にするために私たちができる事

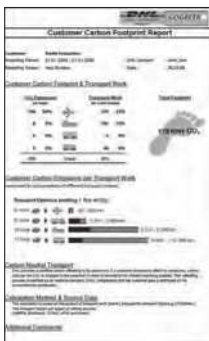
当社では、親会社であるドイツポストDHLグループの理念に沿って、地域社会への還元や、従業員のボランティア精神の発達を推進するべく、さまざまな地域社会貢献プログラムを実施しております。

GoGreen



DHLグループでは、世界のロジスティクスにおけるリーディングカンパニーとしての使命を果たすべく、グループ企業全社で世界規模の二酸化炭素排出量の削減を目指しています。その一環として、当社ではカーボンニュートラルな輸送を実現するために「GoGreen」サービスを展開しています。このサービスはDHLグループがお客様にご提供している気候保護プログラムであり、お客様の二酸化炭素の排出量削減に貢献します。

「二酸化炭素排出量レポート」



弊社サービスにて貨物を運搬した際に発生する二酸化炭素の排出量を計算します。

「カーボン・オフセット」



二酸化炭素を相殺するためのプログラムとして、「カーボン・オフセット」をご提供しています。

ボランティアデー



2008年より開催されている「DHL ボランティアデー」。2011年は活動がさらに広がり、世界で50,000名の従業員が600以上のプロジェクトに参加しました。日本では、東日本大震災で被災した地域への復興支援・復興作業や、各事業拠点周辺の清掃やビーチクリーンを実施し、グループの従業員とその家族、友人、お客様の総勢2,500名が参加しました。

特に東日本大震災で被災した地域の復興支援については、週末ボランティアとして、宮城県石巻市での校庭の整備や側溝の泥をかき出す作業に従業員約90名が従事したほか、オリジナル復興支援Tシャツの作成とプレゼント、日本赤十字社の東日本大震災義援金に寄付するための社内募金活動等4つのプログラムを新たに実施しました。

当社ではチャリティー活動にも積極的に取り組んでいます。前述の東日本大震災義援金への社内募金活動をはじめ、インドネシア大洪水のような世界的災害への義援金の社内募金活動、ペットボトルキャップを回収し、キャップのリサイクルによるCO₂削減と発展途国の子供達へのワクチン提供の支援を行うエコキャップ運動など、さまざまな活動を行っています。



DHL GLOBAL FORWARDING JAPAN

会社概要

社 名：DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社

設 立：1987年（駐在員事務所設立 1969年）

資 本 金：2億5千万円

代 表 者：代表取締役社長 チャールス カウフマン

従業員数：450名

事業内容：海上輸送、航空輸送、複合輸送、輸出入通関、
プロジェクト貨物輸送、倉庫管理、付加価値サービス、国内配送

取得免許：IATA貨物代理店業

IATA CEIV ファーマ（成田カーゴセンター）

外国人国際利用運送事業（第一種・第二種／外航海運）

外国人国際利用運送事業（第二種／国際航空運送／一般混載）

貨物利用運送事業（第一種／貨物自動車）

貨物利用運送事業（第二種／貨物鉄道）

通関業（AEO認定通関事業者）

取引銀行：三菱UFJ銀行 赤坂見附支店

U R L：logistics.dhl



DHL グローバル フォワーディング ジャパン株式会社

本社

〒131-0034 東京都墨田区堤通1-19-9

リバーサイド隅田 12階

電話:03-5247-5551 (代表)

logistics.dhl

DHL Global Forwarding Japan K.K.

Head Office

12F Riverside Sumida 19-9 Tsutsumi-dori 1-chome Sumida-ku Tokyo 131-0034 (Japan)

Tel: 03-5247-5551

logistics.dhl